

2018 年度

インフルエンザワクチン接種回数についてのご案内

2018 年 9 月 10 日 吉祥院こども診療所

生後 6 か月未満の赤ちゃん

インフルエンザワクチンは受けられません。赤ちゃんを守るために
パパ・ママがワクチンを受けておきましょう

この予防法を“^{ココロニング}cocooning”まゆ作り といいます

妊婦さんは、妊娠中いつでもインフルエンザワクチンを接種出来ます
ワクチンの効果は胎盤を通じて赤ちゃんにも届きます



生後 6 か月以上 8 歳までの子ども

今までに受けた、
インフルエンザワクチン接種回数が
とにかく 2 回以上ある



1 回接種

今までに受けた、
インフルエンザワクチン接種回数が
0 回もしくは 1 回だけ



2 回接種

(4 週間あけて)



生後 6 か月以上であっても、保育園に行っていない赤ちゃんの場合は、
cocooning も、選択肢のひとつ

未就園児でも、1 歳を超えている場合はワクチンをしてね

9 歳以上の方全員



接種は 1 回のみ

2009 年の新型インフルエンザ流行以降、世界を循環するインフルエンザウイルスに大きな変異はみられて
おりません。結果、毎年のインフルエンザウイルス観測に基づき決められる、インフルエンザワクチンの抗原性
についても、大きな変化はありません。

そのため、当院では AAP（アメリカ小児科学会）の推奨（*）に従って、接種回数を、今年度から原則、
上記のように、勧めております。

* Recommendations for Prevention and Control of Influenza in Children, 2015-2016